

共通問題

問 1. 橈骨遠位端部背側面を栄養しないのはどれか.

- a. 1, 2 intercompartmental supraretinacular artery
- b. 2, 3 intercompartmental supraretinacular artery
- c. Third extensor compartment artery
- d. Fourth extensor compartment artery
- e. Fifth extensor compartment artery

問 1	
-----	--

問 2. 末梢神経について正しいのはどれか. 2 つ選べ.

- a. Neurapraxia では脱神経電位は導出されない.
- b. Waller 変性は損傷部の逆行性変性である.
- c. 交感神経麻痺では支配領域に血管収縮が生じる.
- d. ゴルジ腱器官の機能は反射促進である.
- e. 無髄線維は Schwann 細胞に覆われている.

問 2	
-----	--

問 3. 上肢手術における Tourniquet による血流遮断について誤っているのはどれか.

- a. Esmarch ゴムバンドを Tourniquet として使用するのは避ける.
- b. Esmarch ゴムバンドを指先から Tourniquet 装着部まで巻き上げる.
- c. 悪性腫瘍の手術での Esmarch ゴムバンド使用は不適當である.
- d. Tourniquet は常温で約 4 時間の連続使用が可能である.
- e. Tourniquet の圧は収縮期血圧より 100 ~ 150mmHg 高くする.

問 3	
-----	--

問 4. Bennett 骨折の徒手整復で正しいのはどれか。3 つ選べ。

- a. 回内
- b. 屈曲
- c. 牽引
- d. 第 1 中手骨基部圧迫
- e. 内転

問 4	
-----	--

問 5. 次のうち正しいのはどれか。すべて選べ。

- a. 基節骨骨幹部骨折は掌側凸の変形を呈する。
- b. 指節骨頸部骨折の回転転位は小児に多い。
- c. 中手骨頸部骨折は第 4, 5 中手骨に多い。
- d. 中節骨骨幹部骨折は浅指屈筋腱停止部より遠位で骨折すると背側凸の変形を呈する。
- e. Rolando 骨折は母指中手骨基部関節内の粉碎骨折を含む。

問 5	
-----	--

問 6. 母指 MP 関節尺側側副靱帯損傷の手術適応で適切なのはどれか。2 つ選べ。

- a. MP 関節近位に有痛性腫瘍を触れる。
- b. ストレステストでエンドポイントがない。
- c. 画像上基節骨基部の転位のない剥離骨片を認める。
- d. ストレス X 線撮影で 10° の不安定性を認める。
- e. MRI で側副靱帯の信号変化がある。

問 6	
-----	--

問 7. 徒手整復が容易な脱臼はどれか。2 つ選べ。

- a. 母指 CM 関節背側脱臼
- b. 母指 MP 関節背側脱臼
- c. 示指 MP 関節背側脱臼
- d. 小指 PIP 関節背側脱臼
- e. 小指 PIP 関節掌側脱臼

問 7	
-----	--

問 8. 25 歳の男性。ラグビー中に受傷した。単純 X 線側面像を示す。この外傷について正しいのはどれか。すべて選べ。



- a. 小指に好発する。
- b. 末節骨への直達外力で発生する。
- c. 掌側板付着部の骨折である。
- d. Leddy and Packer 分類の type III である。
- e. 骨折の内固定が第一選択である。

問 8

問 9. 徒手整復不能な手指 MP 関節背側脱臼の整復障害因子で誤っているのはどれか。

- a. A1 pulley
- b. expansion hood
- c. 屈筋腱
- d. 掌側板
- e. 虫様筋

問 9

問 10. 骨折とその合併症の組合せで適当なのはどれか。すべて選べ。

- a. 橈骨遠位端骨折 ————— 母指伸筋腱皮下断裂
- b. 尺骨茎状突起骨折 ————— 尺骨突き上げ症候群
- c. 中手骨骨折 ————— 指交叉現象
- d. 基節骨骨幹部骨折 ————— 腱の癒着
- e. PIP 関節背側脱臼骨折 ————— ボタンホール変形

問 10

問 11. 関節リウマチの腱断裂について誤っているのはどれか。

- a. 多数指の伸筋腱断裂は後骨間神経麻痺との鑑別が必要である。
- b. 長母指伸筋腱皮下断裂において IP 関節が伸展可能なのは内在筋の機能による。
- c. 最も皮下断裂を起こしやすい屈筋腱は小指浅指屈筋腱である。
- d. 伸筋腱断裂に MP 関節病変が合併している場合は関節病変の治療が優先される。
- e. 長母指屈筋腱断裂は舟状骨の骨棘との摩擦でおこる。

問 11	
------	--

問 12. 腱鞘再建に利用されない組織はどれか。

- a. 横手根靱帯
- b. 掌側板
- c. 伸筋支帯
- d. 浅指屈筋腱
- e. 長掌筋腱

問 12	
------	--

問 13. 尺骨神経障害における Wartenberg 徴候とは以下のどれか。

- a. 母指を外転できない。
- b. 母指を内転できない。
- c. 伸展させた中指を内外転できない。
- d. 伸展させた小指を外転できない。
- e. 伸展させた小指を内転できない。

問 13	
------	--

問 14. 肩甲上神経障害で誤っているのはどれか。

- a. 棘窩切痕で障害される。
- b. ガングリオンが原因となる。
- c. 棘下筋の萎縮を生じる。
- d. 三角筋の萎縮を生じる。
- e. 感覚障害を認める。

問 14	
------	--

問 15. 手根管症候群に対する手根管開放術の成績に影響する因子はどれか.

- a. 性別
- b. 年齢
- c. 罹病期間
- d. 糖尿病罹患
- e. 術後手関節外固定

問 15	
------	--

問 16. 神経交差縫合術のドナーとして適切な対側神経根はどれか.

- a. C5
- b. C6
- c. C7
- d. C8
- e. T1

問 16	
------	--

問 17. 後骨間神経麻痺の症状はどれか. すべて選べ.

- a. 手背橈側の感覚障害
- b. 母指 IP 関節の伸展障害
- c. 母指の対立障害
- d. 示指の外転障害
- e. 手関節の尺側伸展障害

問 17	
------	--

問 18. 神経と支配筋の組み合わせで誤っているのはどれか.

- a. 筋皮神経 ————— 上腕筋
- b. 後骨間神経 ————— 回外筋
- c. 尺骨神経 ————— 環指浅指屈筋
- d. 正中神経 ————— 示指虫様筋
- e. 前骨間神経 ————— 方形回内筋

問 18	
------	--

問 19. 神経縫合および軸索再生について正しいのはどれか。3 つ選べ。

- a. 神経断端は正常組織が出るまで新鮮化する。
- b. 神経断裂後は Waller 変性を待って縫合する。
- c. ヒトの軸索再生の速度は 3.5mm/ 日ある。
- d. Schwann 細胞が縦列して形成された円柱内を再生軸索が伸張する。
- e. Waller 変性にはマクロファージの遊走が不可欠である。

問 19	
------	--

問 20. Raynaud 現象に伴う指の色調変化について正しいのはどれか。

- a. 青 → 赤 → 白
- b. 青 → 白 → 赤
- c. 赤 → 青 → 白
- d. 赤 → 白 → 青
- e. 白 → 青 → 赤
- f. 白 → 赤 → 青

問 20	
------	--

問 21. 母指形成不全について正しいのはどれか。3 つ選べ。

- a. 橈側列形成障害の部分症である。
- b. Blauth 分類 1 型には Brand 法の適応がある。
- c. Blauth 分類 2 型には Huber-Littler 法の適応がある。
- d. Blauth 分類 3 型では母指 CM 関節形成不全が認められる。
- e. Blauth 分類 5 型では浮遊母指が認められる。

問 21	
------	--

問 22. 合指を呈する疾患としてもっとも頻度が低いのはどれか。

- a. Apert 症候群
- b. 絞扼輪症候群
- c. 巨指症
- d. Poland 症候群
- e. 裂手症

問 22	
------	--

問 23. Heberden 結節について正しいのはどれか。すべて選べ。

- a. Bouchard 結節は合併しない。
- b. 症状の進行により DIP 関節は屈曲変形する。
- c. 粘液嚢腫は爪甲縦溝の原因となる。
- d. 乾癬性関節炎との鑑別を要する。
- e. 手術法の第 1 選択は関節形成術である。

問 23	
------	--

問 24. 65 歳の女性。2 年前から右母指基部に疼痛があり，母指と示指でつまみ動作ができないことを主訴に受診した。局所に熱感と発赤はない。単純 X 線像を示す。適切な治療はどれか。2 つ選べ。



- a. arthrodesis
- b. metacarpal osteotomy
- c. neurectomy of posterior interosseous nerve
- d. resection arthroplasty
- e. volar ligament reconstruction

問 24	
------	--

問 25. 痛風結節について正しいのはどれか.

- a. 急性期に頻発する.
- b. 上肢では肘頭部に好発する.
- c. 激しい疼痛を伴う.
- d. 尿酸値のコントロールをしても結節は縮小しない.
- e. 偏光顕微鏡では長方形の結晶が観察できる.

問 25	
------	--

問 26. de Quervain 病で正しいのはどれか. すべて選べ.

- a. 区画内には長母指外転筋腱と長母指伸筋腱が存在する.
- b. 腱鞘切開では橈骨神経浅枝損傷に注意が必要である.
- c. 伸筋腱第 1 区画内に主病変が存在する.
- d. 橈骨遠位端骨折の合併症として発症する.
- e. intersection syndrome と呼ばれる.

問 26	
------	--

問 27. 指屈筋腱化膿性腱鞘炎にみられる Kanavel 徴候で正しいのはどれか. すべて選べ.

- a. 指の軽度屈曲位
- b. 指の腫脹
- c. 屈筋腱腱鞘に沿った圧痛
- d. 指他動伸展時の疼痛
- e. 腱鞘部の波動

問 27	
------	--

問 28. MRI の T2 強調画像で高信号領域として描出されることが少ない疾患はどれか.

- a. グロムス腫瘍
- b. 血管腫
- c. 腱滑膜巨細胞腫（腱鞘巨細胞腫）
- d. 脂肪腫
- e. 神経鞘腫

問 28	
------	--

問 29. グロムス腫瘍について正しいのはどれか。すべて選べ。

- a. 爪下部に好発する。
- b. 50 歳以降に好発する。
- c. グロムス細胞の増殖による過誤腫である。
- d. 寒冷暴露時に疼痛が増強する。
- e. 限局性の圧痛がある。

問 29	
------	--

問 30. 急性前腕区画症候群で正しいのはどれか。3 つ選べ。

- a. 背側区画に最も多く発症する。
- b. 指の色調変化が最も早期に発現する。
- c. 8 時間の虚血で骨格筋は不可逆性の変化を生じる。
- d. 区画内圧が 60mmHg は筋膜切開の適応である。
- e. Volkmann 拘縮は本症に引き続いて生じる。

問 30	
------	--

問 31. 32 歳の男性。6 か月前からの手掌尺側部鈍痛を主訴に受診した。初診時単純 X 線（手根管撮影）像を示す。頻度の高い合併症はどれか。2 つ選べ。

- a. 尺骨動脈血栓
- b. 母指 CM 関節症
- c. 尺骨突き上げ症候群
- d. 小指屈筋腱皮下断裂
- e. 豆状三角関節脱臼

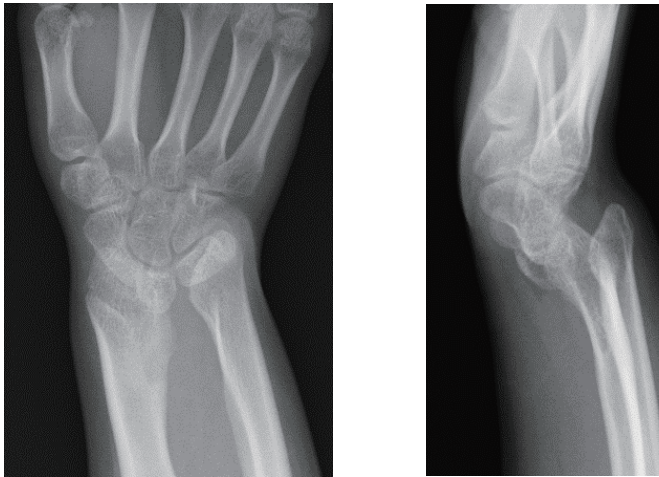
問 31	
------	--

問 32. SLAC wrist について正しいのはどれか。すべて選べ。

- a. SLAC は scapholunate advanced collapse の略である。
- b. 月状三角骨間靭帯損傷が原因である。
- c. 初期には単純 X 線写真側面像で SL angle が $45 \sim 60^\circ$ である。
- d. 舟状骨近位と橈骨遠位端背側部の間に変形性変化が生じる。
- e. 手関節部分固定術の適応がある。

問 32	
------	--

問 33. 14 歳の女子。誘因なく右手関節部痛が出現したため来院した。明らかな外傷の既往はない。単純 X 線像を示す。最も疑われる診断はどれか。



- a. Madelung 変形
- b. metacarpal boss
- c. 尺骨突き上げ症候群
- d. 橈骨遠位骨端線損傷後変形治癒
- e. 橈骨手根関節脱臼

問 33	
------	--

問 34. 凍傷について誤っているのはどれか。

- a. 湿度は損傷悪化因子である。
- b. 患肢を $40 \sim 42^\circ\text{C}$ の温水で温める。
- c. 温めると疼痛が緩和される。
- d. 末梢血管の収縮に対し全身を温める。
- e. 抗凝固療法を実施する。

問 34	
------	--

問 35. 血管柄付き移植片と栄養血管の組み合わせで正しいのはどれか。すべて選べ。

- a. 肩甲骨 ————— 胸背動脈
- b. 大腿骨内側上顆骨膜 ————— 下行膝動脈
- c. 第 2 趾 MTP 関節 ————— 第 1 背側中足動脈
- d. 腸骨 ————— 浅腸骨回旋動脈
- e. 腓骨 ————— 外側腓腹動脈

問 35	
------	--

問 36. 皮弁・筋弁と栄養血管の組み合わせで誤っているのはどれか。

- a. 小指球筋弁 ————— 尺骨動脈深掌枝
- b. 上腕外側皮弁 ————— 橈側側副動脈背側枝
- c. 鼠径皮弁 ————— 下腹壁動脈
- d. 薄筋弁 ————— 内側大腿回旋動脈
- e. 母指球皮弁 ————— 橈骨動脈浅掌枝

問 36	
------	--

問 37. 切断指肢再接着について誤っているのはどれか。

- a. 指の多重切断は適応外である。
- b. 玉井分類 zone II, III は再接着の良い適応である。
- c. 切断部分の筋肉量が少ないほど虚血許容時間は短い。
- d. 動脈→神経→静脈の順で吻合を行う。
- e. 末梢血管の攣縮がある場合は抗凝固療法を行う。

問 37	
------	--

問 38. 遊離皮弁移植術後の静脈閉塞を疑う徴候はどれか。2 つ選べ。

- a. 皮弁が蒼白となる。
- b. 皮弁組織の緊張が低下する。
- c. 皮弁の温度が急速に低下する。
- d. capillary refilling time が短縮している。
- e. 皮弁を穿刺すると暗赤色の血液が流出する。

問 38	
------	--

問 39. 義手について誤っているのはどれか。

- a. 装飾用義手，作業用義手，能動義手がある。
- b. 上腕長断端に対する上腕義手ではヒンジ肘継手を用いる。
- c. 前腕短断端に対して顎上部支持ソケットを用いる。
- d. 下垂力 20kg で 1cm 以上のソケットのずれは適合不良である。
- e. 手関節離断ではソケットの適合のために橈尺骨茎状突起の一部を切除する。

問 39	
------	--

問 40. 医の倫理 4 原則に含まれないのはどれか。

- a. 院長の知人という理由では手術を割り込ませない。
- b. 手術室有効利用のために手外科手術専門の手順書を作成する。
- c. 指節骨骨折に対して保存療法と手術療法とを説明し治療方針を決める。
- d. 透視下に骨折の整復操作を行う際に患者に X 線防護衣をかける。
- e. ばね指に対して腱鞘切開術を行うことで弾発現象を消失させる。

問 40	
------	--

選択問題

以下、**整形外科分野問題（問 41-44）**、もしくは
形成外科分野問題（問 45-48）のいずれか 4 問
を一括選択し解答すること。

整形外科分野問題

選択時は必ずマークシート上で **A** 整形問題
の **A** 部分を塗りつぶすこと

問 41. 橈骨遠位端骨折掌側ロッキングプレート固定術において、遠位スクリュー先端の背側あるいは関節内突出を評価しにくい術中 X 線透視撮影法はどれか。

- a. 正面像
- b. 側面像 (anatomical tilt view)
- c. 回内斜位像
- d. 回外斜位像
- e. dorsal tangential view (skyline view)

問 41	
------	--

問 42. 肘関節前内側および前外側鏡視で観察が難しいのはどれか。

- a. 滑膜ひだ
- b. 尺骨鉤状突起骨折
- c. 上腕骨小頭離断性骨軟骨炎
- d. 肘頭内側骨棘
- e. 橈骨頭骨折

問 42	
------	--

問 43. 外傷名と損傷部位の組み合わせで正しいのはどれか。すべて選べ。

- a. Essex-Lopresti 脱臼骨折 ————— 橈骨頭
- b. Galeazzi 脱臼骨折 ————— 橈骨
- c. Jersey finger ————— 浅指屈筋腱
- d. Rolando 骨折 ————— 大菱形骨
- e. 肘関節 terrible triad 損傷 ————— 尺骨鉤状突起

問 43	
------	--

問 44. 手関節鏡視下に手根骨間の不安定性を評価する Geissler 分類について正しいのはどれか。
すべて選べ。

- a. Grade I は手根中央関節鏡視で手根骨間の step-off は認められない。
- b. Grade II は手根中央関節鏡視で手根骨間の step-off が認められる。
- c. Grade II は橈骨手根関節鏡視で手根骨間の step-off が認められる。
- d. Grade III は橈骨手根関節鏡視で手根骨間をプローブが通過する所見が認められる。
- e. Grade IV は手根中央関節鏡視で手根骨間を関節鏡が通過する所見が認められる。

問 44	
------	--

形成外科分野問題

選択時は必ずマークシート上で **(B)** 形成問題
の **(B)** 部分を塗りつぶすこと

問 45. 手の先天異常について正しい組み合わせはどれか. すべて選べ.

- a. Bilhaut-Cloquet 法 ————— 三指節母指
- b. 合指症手術 ————— 健常指間よりやや深めの指間作成
- c. 三角弁法 ————— Pantalon flap 法より color match が良好
- d. 短母指外転筋移行 ————— Wassel 分類 2 型の母指多指症
- e. 裂手症手術の術後合併症 ————— cross finger

問 45	
------	--

問 46. 拘縮と手術の組み合わせで正しいのはどれか.

- a. Dupuytren 拘縮 ————— 腱延長術
- b. 腱癒着剥離術後の再発 ————— 分層植皮
- c. 線状癒痕 ————— Z 形成術
- d. 面状癒痕 ————— W 形成術
- e. 皮膚性拘縮 ————— 減張切開と全層植皮

問 46	
------	--

問 47. アントラサイクリン系抗がん剤の血管外漏出後の対処法について誤っているのはどれか.

- a. 漏出部位を保温する.
- b. 速やかに患肢を挙上する.
- c. 点滴針は速やかに抜去する.
- d. 副腎皮質ホルモン剤を局所注射する.
- e. デクスラゾキサンを漏出後 6 時間以内に静脈点滴する.

問 47	
------	--

問 48. 電撃傷における人体の電気抵抗率の大きい順番で、正しいのはどれか。

- a. 神経→血管→皮膚→筋肉→骨
- b. 骨→筋肉→神経→血管→皮膚
- c. 骨→皮膚→筋肉→血管→神経
- d. 皮膚→筋肉→骨→神経→血管
- e. 皮膚→筋肉→血管→骨→神経

問 48	
------	--